

2017年9月15日
株式会社みずほ銀行

ASEAN 地域プライベート・エクイティ・ファンド 「Exacta Asia Investment II LP」の組成について

株式会社みずほ銀行(頭取:藤原 弘治)が39.9%を出資している Exacta Capital Partners は、2017年9月8日付で、ジェネラル・パートナーとして ASEAN 地域の中堅・中小企業を投資対象とするプライベート・エクイティ・ファンド「Exacta Asia Investment II LP」(以下、「本ファンド」)を組成しました。

本ファンドは、2013年3月に組成された「Mizuho ASEAN PE Fund (以下、「1号ファンド」)」の後継ファンドの位置づけであり、1号ファンドと同様に、ASEAN 地域の現地企業への出資による投資リターンの獲得を目指し、その一環として日系企業と現地企業との資本・業務提携の促進も行っています。

また、先進的な取り組みとして、投資先の環境・社会への配慮を評価することで、長期的な観点での投資リターンの向上や投資リスクの低減を目指しています。

なお、本ファンドに対しては、ファンドの規模に応じて、当行が最大100百万米ドルのコミットメントを予定しているほか、第一生命保険株式会社および国内の地域金融機関を含む国内外の機関投資家分も合わせ、今後、250百万米ドルをめどにファンド規模の拡大を目指していきます。

当行は、本ファンドと連携し、日系企業の海外進出を支援していきます。

(ファンドの概要)

ファンド名称	Exacta Asia Investment II LP
ファンド規模	予定：250百万米ドル ファーストクローズ時点(※)：約180百万米ドル
当行コミットメント額	最大：100百万米ドル ファーストクローズ時点(※)：89百万米ドル
ジェネラル・パートナー	Exacta Capital Partners
投資対象	ASEAN 地域の中堅・中小企業

(※) 2017年9月8日にファーストクローズを実施済み

(ご参考「1号ファンド」について)

<https://www.mizuho.bank.co.jp/company/release/cb/pdf/20120831.pdf>

<https://www.mizuho.bank.co.jp/company/release/cb/pdf/20130304.pdf>

以 上